



函館市中央図書館

編集・発行 函館市中央図書館

指定管理者 TRC 函館グループ

TEL 35-5500 FAX 35-5525

函館市中央図書館だより

貸出・予約ランキング

図書館でたくさん借りられている本・予約が入っている本は何か、みなさんにご存知でしょうか。ランキングを参考に読みたい本を探すのも一つの方法です。ご予約は図書館の窓口、またはインターネットからどうぞ。予約の仕方わからないことがありましたらいつでも図書館員にご相談ください。

貸出ランキング

平成 27 年 10 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの間に貸出回数の多かった本をご案内しています。

一般書

1	ホテルローヤル	桜木 紫乃／著	6	マスカレード・ホテル	東野 圭吾／著
2	火花	又吉 直樹／著	7	虚ろな十字架	東野 圭吾／著
3	夢幻花	東野 圭吾／著	8	意次ノ妄	佐伯 泰英／著
4	祈りの幕が下りる時	東野 圭吾／著	9	マスカレード・イブ	東野 圭吾／著
5	ペテロの葬列	宮部 みゆき／著	10	カッコウの卵は誰のもの	東野 圭吾／著

児童書

1	かいけつゾロリのようなかいとうんどうかい	原 ゆたか／著	6	かいけつゾロリとまほうのへや	原 ゆたか／著
2	バムとケロのおかいもの	島田 ゆか／著	7	かいけつゾロリイシシ・ノシシ大ピンチ!!	原 ゆたか／著
3	かいけつゾロリの だ・だ・だ・だいぼうけん! 前編	原 ゆたか／著	8	かいけつゾロリの だ・だ・だ・だいぼうけん! 後編	原 ゆたか／著
4	かいけつゾロリとなぞのひこうき	原 ゆたか／著	9	ミッケ! 8	ウォルター・ウィック／写真
5	バムとケロのさむいあさ	島田 ゆか／著	10	ミッケ! 6	ウォルター・ウィック／写真

予約ランキング

平成 28 年 4 月 1 日現在、予約回数の多かった本をご案内しています。

1	人魚の眠る家	東野 圭吾／著	6	ユートピア	湊 かなえ／著
2	寮生	今野 敏／著	7	霧（ウルル）	桜木 紫乃／著
3	下町ロケット2	池井戸 潤／著	8	竈河岸	宇江佐 真理／著
4	坂の途中の家	角田 光代／著	9	わが心のジェニファー	浅田 次郎／著
5	火花	又吉 直樹／著	10	終わった人	内館 牧子／著

イベント告知

平成 28 年度 第 1 回 郷土の歴史講座 「市電のあゆみ」

講師：廣瀬 弘司 氏

開催日：平成 28 年 5 月 21 日（土）

時間：14：00～15：30（13：30 開場）

会場：函館市中央図書館 視聴覚ホール（定員 150 名）



詳しくは館内
ポスター・チラシ
をご覧ください

ハトダヨにしか
載っていない！

ぜひ読んでみてください！

スタッフのおすすめ本

タイトル：「娘と私」

棚：A14~15
請求記号：BF シシ

著者：獅子文六 出版社：筑摩書房

獅子文六という作家をご存知でしょうか？明治26年生まれ、戦前・戦中・戦後に活躍した小説家（演出家でもある）です。そんな一昔前の小説家の本であるにも関わらず、この本は今読んでも古さを感じさせない面白さがあるのです。筑摩書房から獅子文六の小説が近年文庫化されていて、手軽に読むことができます。この「娘と私」は、亡妻との間に生まれた麻理の成長を見守る父親の愛情がひしひしと伝わってくるお話です。この父親というのが獅子文六自身で、自伝小説になっており、父と娘のやり取り、また再婚した後妻とのやり取りが映像が浮かぶように描かれています。

ちなみに、この「娘と私」はNHK朝の連続テレビ小説第1回目ということでドラマ化もされています。「娘と私」以外にも「コーヒーと恋愛」「七時間半」「悦ちゃん」が文庫で図書館に所蔵がありますので、ぜひそちらも一読していただければ獅子文六の小説の、時代を超えた面白さが伝わるとと思います。

タイトル：「銀河鉄道の夜」

棚：A14~15
請求記号：BF ミヤ

著者：宮澤賢治 出版社：角川春樹事務所

あまりにも有名な作品なのであらすじは省きますが、今回ご紹介したいのは、旅の終盤、銀河鉄道の中で出会った青年と幼い姉弟が銀河鉄道に乗り込むに至った経緯を聞いた灯台守のなぐさめの言葉です。

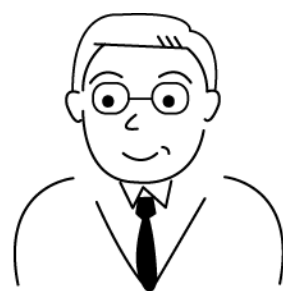
『なにがしあわせかわからないです。ほんとうにどんなつらいことでもそれがただしいみちを進む中でのできごとなら峠の上りも下りもみんなほんとうの幸福に近づくーあしずつですから。』

一緒に聞いていた車内の反応も含めてとても好きな場面ですが、私たちは本当に「ただしいみち」を進んでいるのかしら？と自問してしまう場面でもあります。

初めて読んだのは小学生の時。大人になった今、ここに留まるエピソードはずいぶん変わったな、と感じます。美しい銀河鉄道の風景描写はお子さんに、登場人物の葛藤は大人にも、ご家族で楽しんでもいただける作品です。図書館では、ご紹介した文庫本の他にも挿絵の美しい絵本や全集に収録されたものなど、いろいろな形で出版された「銀河鉄道の夜」を所蔵しています。

今年は宮澤賢治生誕120年です。この機会に、読み直してみませんか。

館長随想（一）



昨春秋、中央図書館開館十周年を機に、いつも本と触れ合っている図書館職員として、自分達の感じた本の楽しさを伝えたいとの思いから、図書館便り「ハトダヨ」を作りました。おかげさまで、「ハトダヨ」に載った本が楽しかったという感想を言ってくださったお客様もいて、今年度は毎月発行することになりました。

本は書店などで市販されるものだけで、年間約八万冊が出版されています。毎週平均千六百冊が出る訳ですから、その全てを読むことはできません。私達図書館員は、資料などで八万冊の情報は一通り目にして、購入する本を決めています。これだけ多くの本が出ますから、選書は図書館でも一番大変な仕事です。図書館に無い本も、皆さんからのリクエストも常時お受けしていますので、気軽に利用ください。図書館に無い本を他の図書館から借りる相互貸借というシステムもあります。あまり知られていませんが、北海道と東北にある図書館は、お互いに貸し借りしましょうという協定を結んでいます。また、市町村の図書館に無い本について応援してくれる北海道立図書館もあります。皆さんの希望の本が読めるように図書館では様々な方策を行っています。それでも、ご期待に応えられない場合もあります。その時は申し訳ありません。

ボランティア活動紹介



4月22日(金)、中央図書館の館内整理日に環境美化ボランティアと事業補助ボランティアの活動がありました。午前中は敷地内のゴミ拾いとモニュメントの掃除に取り組みましたが、肌寒い日中にも関わらずボランティアの皆さんのご協力もあって、敷地内をととてもきれいな状態にすることができました。翌日からは、利用者の方にも気持ちよく入館していただいています。

お昼からは、5月5日(木)に開催されるイベントで記念品として配布予定の「ある賞品」を事業補助ボランティアの皆さんと作りました。何やら北海道新幹線らしき型紙がみえますが、一体どんな賞品が完成したのでしょうか。正解は5月5日(木)開催の「ヨムちゃんをさがせ！」にて明らかに！ぜひともお子様とご参加ください。(記念品は先着50名様まで)

ボランティアの皆さま、ご協力ありがとうございました！



デジタル資料館

紹介

「デジタル資料館」をご存知ですか？中央図書館では、所蔵している一部の古い資料のデジタル画像を、インターネットでご覧いただけるよう公開しております。こういった資料の画像があるのかというと、「古文書・地図」「絵葉書」「ポスター」「写真」「軸装・額装等（掛け軸や巻物、屏風など）」「浮世絵」です。

このコーナーでは毎回、デジタル資料館の中から、おすすめの資料をご紹介します。

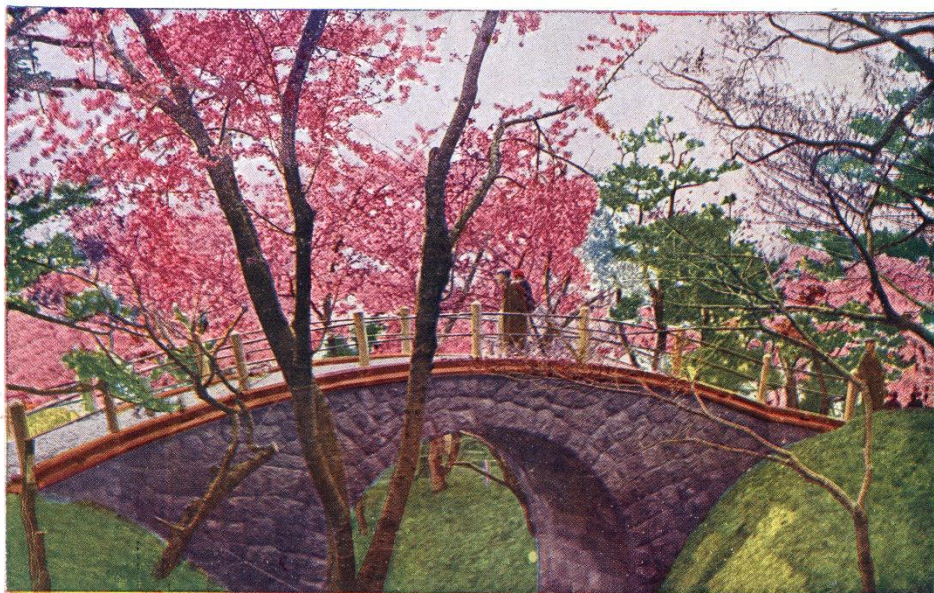


観桜会

(五稜郭)

(津軽要塞司令部許可)

①観桜会（五稜郭）（pc000601-003）



標商 (可許部令司器要館函)

桜ノ橋

鏡眼公園ノ花

(所名館函)

②（函館名所）花ノ公園眼鏡橋ノ桜（pc000602-001）

この2枚の絵葉書は、どちらも桜の景色を描いたもの。ここでは残念ながら白黒になってしまっていますが、実物はきれいに彩色されています。デジタル資料館ではカラーで公開されておりますので、ぜひご覧ください。